

beatmix4

QUICK START GUIDE

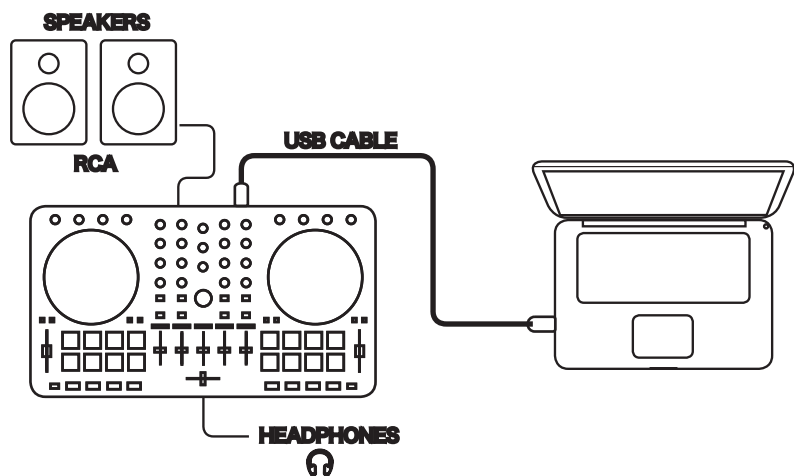
この度は、BEATMX 4をご購入いただき、誠にありがとうございます。

ご利用の前に。

注意：ディリгентサポートサイト <https://www.dirigent.jp/support/brand/reloop/beatmix-4/> にアクセスし、Serato DJ Introをインストールしてください。

注意：Windowsでご利用の方は上記ディリгентウェブサイトにアクセスし、ASIOドライバもインストールしてください。

1. 下図を参考にBeatmix 4をコンピュータ及び、スピーカー/ヘッドフォンと接続します。



RCAピン出力端子 USBポート



Mic 入力 ヘッドフォン端子3.5/6.3 mm

2. 接続が完了したら、コンピュータの電源を入れます。

注意：電源を入れる際は、アンプ/スピーカーのボリュームを最小にしておきましょう。

3. コンピュータに自動認識されるので、Serato DJ Introを起動して、DJプレイを楽しんでください。

1

JAPANESE

カスタマーサポート

本書や製品に付属のスタートアップガイドをご覧ください。それでも解決できない問題がございましたら、Dirigent カスタマーサポートまでご連絡ください。なお、サポート・サービスをご利用いただくためには、Dirigent へのユーザー登録が必要です。登録の確認ができない場合、サポート・サービスをご利用いただくことができません。予めご了承ください。

■ Dirigent へのご登録方法：
Dirigent サポートページにアクセスし、オンライン登録フォームよりご登録をお願いいたします。

■ Dirigent カスタマーサポート：
電話でお問い合わせの際は、Dirigent へのご登録確認のため、お名前・製品名・製品シリアルナンバーをお伺いいたします。また、メールでのお問い合わせは、Dirigent サポートサイトのお問い合わせフォームをご利用ください。

電話番号：03-5159-1822（受付時間：平日 10:30~17:00）
休業日：土日祝日および弊社特別休業日
Dirigent サポートサイト：<https://www.dirigent.jp/support/>

Dirigent

beatmix4

QUICK START GUIDE

ミキサー・セクション

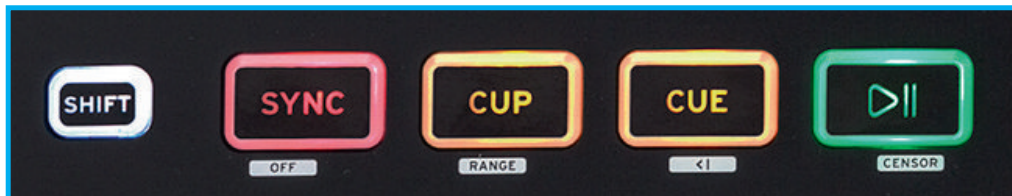
- 1 MASTER**
マスター・ボリュームの調整。
- 2 PHONES**
ヘッドフォン・ボリュームの調整。
- 3 CUE MIX**
ヘッドフォン出力をモニタリングか
マスター出力でバランス調整します。
- 4 TRAX SELECT**
ノブを回すと曲データの選択、ノブを
押すとトラックリストを行き来します。
- 5 TRACK LOAD**
1 - 4の対応するチャンネルに曲データ
を読み込みます。
- 6 FADER-START**
Shiftキーを押しながら操作することで、
フェーダー・スタートの有効/無効を設定。
- 7 BACK**
トラックメニューの階層を一つ上に戻ります。
- 8 SAMPLER VOLUME**
サンプラー全体の音量を調整。
- 9 LINEFADERS**
各チャンネルの音量を調整。
- 10 CROSSFADER**
アサインされたチャンネル間をクロスフェード
します。
- 11 GAIN**
チャンネルのインプット・ボリュームを調整
します。
- 12 EQ**
3バンド・イコライザー。音質を調整します。
- 13 DECK**
ジョグホイールのデッキ1をデッキ3、
デッキ2をデッキ4に切り替えます。



beatmix4

QUICK START GUIDE

トランスポート・セクション



PLAY/ PAUSE

再生と停止。

SHIFT PLAY/ PAUSE

Shiftキーと同時押しで、逆再生。

CUE

設定したCUEポイントに戻り、再生待機します。停止中にボタンを押すと、CUEポイントが設定できます。

SHIFT + CUE

Shiftキーと同時押しで、曲データの開始ポイントに戻ります。

CUP

設定したCUEポイントに戻り、再生します。

CUEポイントが設定されていない場合、曲データの開始ポイントに戻ります。

SHIFT + CUP

Shiftキーと同時押しで、ピッチ範囲を変更します。

SYNC

Syncモードを有効にします。

SHIFT + SYNC

Shiftキーと同時押しで、Syncモードを無効にします。

FXセクション



エフェクターのON/OFF及び、各パラメータの設定を行います。

Shiftキーと同時にノブを回すと各エフェクターを選択します。

BEATSエンコーダーを回すと、エフェクトパラメーターのレンジを設定します。

BEATSエンコーダーをタップすると、エフェクトBPMを手動で設定できます。

Shiftキーを押しながら、FX1/FX2を押すと、対応するデッキのエフェクト・デッキの有効/無効を設定します。

ジョグ・ホイール



ジョグ・ホイールでスクラッチ、ポーズができます。

Shiftキーを押しながら、ジョグ・ホイールを回すと、サーチ・モードになります。

beatmix4

QUICK START GUIDE

ドラムパッド・セクション

AまたはBの2つのパッド・モードがあり、Shiftキーを押しながら操作すると、CUEポイントの削除等の拡張機能になります。

A PAD MODE A

- 1 上の4パッドを押すと、CUEポイントを作成。
- 2 Shiftキーを押しながら、上の4パッドを押すと、CUEポイントを削除します。
- 3 下の4パッドを押すと、ループが有効になります。
- 4 下の4パッドをShiftキーと同時に押すと、下記の動作になります。

- A Drum Pad 1 - ループ開始をセット。
- B Drum Pad 2 - ループを1/2倍短く。
- C Drum Pad 3 - ループを2倍長く。
- D Drum Pad 4 - ループをリプレイ。



B PAD MODE B

- 1 上のパッドを押すと、サンプルを再生。
- 2 下のパッドを押すと、サンプルを停止。
- 3 上のパッドをShiftキーと同時に押すと、サンプラーの動作を選択します。(Introは非対応)
- 4 下のパッドとShiftキーを同時に押すと、格納されているサンプルを解除します。

SPLIT MODE

A と Bを同時に押すと、SPLITモードになります。

- ■ ■ ■ 上の4パッドがCUEポイント
- ■ ■ ■ 下の4パッドがサンプル再生
- □ □ □ Shiftキーを押しながら、上の4パッドを押すとCUEポイントの削除
- □ □ □ Shiftキーを押しながら、下の4パッドを押すと サンプルの停止